

●平成二十九年三月三日(金)
株式会社サムソン本社
於
国島太佳生 副会長(32期)

●司会進行
国島太佳生 副会長(32期)

同窓生対談



左より野村誠氏、澤田会長、国島副会長

■プロフィール	
野村 誠(のむら まさと)	昭和34年9月23日生
1978年	長良高等学校卒業(第29期生)
1982年	東京国際大学商学部商学科卒業
1882年秋	サンディエゴ州立大学心理学部入学、その後アメリカ国際大学MBA修士課程編入
1985年	花王株式会社(東京)化粧品販売部入社
1989年	株式会社サムソン(岐阜)入社 企画室長
1996年	同社 代表取締役社長就任
1997年	名古屋栄にプランコビーライトシエンビルを開設
現在	直営 東京・名古屋・岐阜15店 チェーンサロン約100店舗展開海外含む

野村「大学を卒業し、アメリカに留学、その後東京の花王に入社し化粧品の営業を経験、二十九才の時、サムソンに企画室長として入社しました。」

司会「サムソン創業の経緯をお聞かせください。」

野村「両親が理容業をスタートして六十年、サムソンとして法人化し四十五年となります。まだまだ理美容が個人経営の時代に、企業化し組織的な運営をしていました。」

澤田「僕、印象にあるのですが、当時から看板は「世界のサムソン」でしたね。」

野村「今もそうですね。」

澤田「個人経営の時代に世界を目指す、開拓者魂というか、まさに西欧的なことですね。」

野村「個人経営の時代に世界を目指す、開拓者魂というか、まさに西欧的なことですね。」

澤田「個人経営の時代に世界を目指す、開拓者魂とい

司会「本日は二十九期の株式会社サムソン代表取締役、野村誠さんと澤田同窓会長との対談ということですが、どうぞよろしくお願ひします。まずは野村先輩の高校時代の思い出をお聞かせください。」

野村「高校時代は三年間野球部でした。実は入学時に身長が一五二cmしかなく、硬式野球は無理かなと、入部しませんでした。でも夏の甲子園をテレビで観ていて、やはりどうしてもやりたくなり途中入部をしました。おかげさまで身長も二十数cm伸びまして、体力も付き、厳しい練習を乗り越えたことが自信になりました。」

司会「鈴木(前) 校長先生が春の選抜大会に出場した翌野村「その余韻があり、普通科で甲子園に行けるのは長良だらうと。でも当時は学校群制度でしたね。」

司会「一年下で澤田会長も入学し、そんな姿を見ていた澤田「そうですね。野球部の友達が多かつたので。ベスト4くらいまでは行く時代でしたしね。」

司会「会長が三年の時は決勝で一対0、県岐商に敗れたんですね。本当に惜しかった(笑)。」

澤田「去年は県岐商に勝ちましたね! 当日、同窓会常任幹事会があり、みな甲子園に行く気満々で、予算立ての相談で紛糾しました(笑)。」

司会「高校を卒業されてその後は?」

野村「いろいろな挑戦で



澤田「美容師のみなさんは、いつか自分の店を持つという夢があるのでしょうか。」

野村「私どもでは高付加価値をテーマに、技術は当然として、貫して社員教育と接客を大事にしてきました。本当に驚きました。技術、会話、マッサージ、同じ仕事でも楽しみな時間に変えられると感動した覚えがあります。」

澤田「子どもの頃、床屋さんの時間が少々苦痛だったのですが、大人になり、初めてサムソンに行つた時に、本当に驚きました。技術、会話、マッサージ、同じ仕事でも楽しみな時間に変えられると感動した覚えがあります。」

司会「ここで留学時代の思い出を伺いたいのですが。」

澤田「岐阜の会社が新天地でチャレンジすることを後輩として誇らしく感じていました。お台場でサムソンを見つけ、カットしてもらつたと嬉しそうに報告してくれました。」

澤田「ヴィーナスフォートのBLANCOですね。」

澤田「台湾にもこれから出店していくます。アジアでの拡大を目指しています。」

野村「自分やりたいこと、夢を失わず進んで欲しいですね。挫折や失敗があつても、それを人生の糧として乗り越えていく逞しさを身につけて欲しい。」

司会「在校生にメッセージをお願いします。」

野村「自分やりたいこと、夢を失わず進んで欲しいですね。挫折や失敗があつても、それを人生の糧として乗り越えていく逞しさを身につけて欲しい。」

司会「いろいろお話を聞かせて頂き、ありがとうございます。最後に会長より一言お願いします。」

野村「在校生の皆さんには文武両道の素晴らしい成果を上げて頂いていますが、長良高校の強みは文武を支える「しん、心」の部分だと思います。開拓者魂というのは、年代に拘らず自身の未来、可能性を拓いていくことだと思います。また、作詞、作曲、ボーカル、英語、ゴルフ、講演等、多才な野村先輩の益々のご活躍をお祈りします。サムソンの創業精神に学び、幸せの総量の多い同窓会を目指して参ります。本日はありがとうございました。」



AZURA岐阜



野村「ただ海外に行くと、いかに自分が日本のこと知らないかというのが分かりますね。海外の方は常に文化、歴史認識がしつかりしています。あらためて日本の歴史とか文化とかいろいろな事を勉強するようになつて、それが経営にも生きています。」

司会「これまでの目標は?」

野村「再度、社員教育を徹底していくということ。お客様の幸せと美しさ、健康が永遠のテーマですので、それを提供できるスペースを名古屋の丸栄百貨店三階「美ユートイコンシェルジュスクエア」に設置します。「物」より「事」を大切にするスペースとして、いろいろな会社と組みながら新業態をデビューさせました。これが成功すればFC展開をしていきます。新たなテーマは「スタイル・フォー・2ウイーク」一週間に一度の美容習慣ということです。是非、名古屋にお出かけの際はお立ち寄りください。」

司会「これからの目標は?」

野村「ただ海外に行くと、いかに自分が日本のこと知らないかというのが分かりますね。海外の方は常に文化、歴史認識がしつかりしています。あらためて日本の歴史とか文化とかいろいろな事を勉強するようになつて、それが経営にも生きています。」

長良高開拓者魂



早野 門樹

恩師からの熱い思い出

私は、昭和五十七年から平成五年までの十二年間、長良高校で勤務させていただいた。長良高校は、グランド

からも、どの教室の窓からも、金華山とその頂上にそびえ立つ岐阜城を眺望できる最高の景観を備えた校地にある。その後、他校に異動し出張等で訪れた際にも、そのすばらしい眺望に懐かしさを覚えたものであった。

赴任当時、進学率百分

を誇る伝統校であつた長

良高に、自分のような二十歳台の若造は皆無、教

長良高校時代は生涯の財産

青木 咲子



長良高校には、採用の翌年一九七七年四月から十三年間、国語科教員として勤務させていただきました。二十余年のこの時期もどよりお役に立てたことは何もありませんが、教員としての熱意だけは人一倍強かつたと思います。また、「完全燃焼」第一を学級目標に掲げ、未熟な自分自身を考へ、先輩の授業作りをと

んで手探りで自分自身のスタイルを作った時代でした。「る・らる・る・らる・す・さす・しむ」古典文法の暗記テストや漢文音読の繰り返し、物語の登場人物になりきつての読み解など、国語を楽られるよう、毎時間試行錯誤して五十分の構成を考えていました。つたない授業で生徒の皆さんにはご迷惑をおかけしたことはご迷惑をおかけしたことに思いますが、皆さん自らを振り返ってみたいと思います。

長良高校には、採用の翌年一九七七年四月から十三年間、国語科教員として勤務させていただきました。二十余年のこの時期もどよりお役に立てたことは何もありませんが、教員としての熱意だけは人一倍強かつたと思います。また、「完全燃焼」第一を学級目標に掲げ、未熟な自分自身を考へ、先輩の授業作りをと

んで手探りで自分自身のスタイルを作った時代でした。「る・らる・る・らる・す・さす・しむ」古典文法の暗記テストや漢文音読の繰り返し、物語の登場人物になりきつての読み解など、国語を楽られるよう、毎時間試行錯誤して五十分の構成を考えています。つたない授業で生徒の皆さんにはご迷惑をおかけしたことはご迷惑をおかけしたことに思いますが、皆さん

は、人々の心に穏やかな静寂をもたらす一方、夏でもひんやり冷たい廊下は、部活動の格好のトレーニング場でもあります。懷かしい思い出です。

师范大学何十年のベテランの方々ばかりに囲まれ、授業の面でもクラス経営の面でも置き去りにされないように、必死の毎日であった。工事が行われた。工事は、暑い夏から約一年近くかかり、授業への配慮はなされていたものの、工事音の影響は免れなかつた。また、トタン屋根の仮校舎での授業であつたため、雨音が大きく、工事音以上の騒音に悩まされたことも思い出である。しかし、こうした劣悪な環境の中でも、一生懸命授業に取り組もうとする長良高生の真摯な姿勢には、頭が下がる

舞して臨んでいたことを思い出します。文化発表会はクラスで取り組む重要な場でしたが、今年のメインホストである三十期生の三年五組はビデオ作品を制作しました。この年一九八六年、大正時代に建てられた本館が八期生の三年五組はビデオ作品を制作しました。この年一九八六年、大正時代に建てられた本館が改革のために取り壊され、それを記録に残そうといふ取り組みでした。アンケートを実施して何を参考して歌えることを誇らしく幸せに思っています。

卒業生は、各々の分野で社会の第一人者として活躍している。母校が長良高校であることを誇りに思ふ、これからもたゆまぬ研鑽を積んで、社会で活躍してくれることを願う。

オリジナルTシャツと校歌CD 総会会場で販売!!



オリジナルTシャツ
「開拓者魂」座馬井那先生筆OBの皆さん、大切にしましょう!



校歌・金華の峰CD
●1,000円
「校歌」
1.コーラス部
2.名古屋フィル

●1,500円

（転入）
戸阪康司（業専）
（新規採用）

（転入）
中川裕子（司書）岐南工業
（転出）
尾関貴理子（司書）各務原西

（退職）
辻 幸雄（業専）
（事務職員）

退職・転出・転入 教職員の方々

教職員

（退職）

鈴木賢治（校長）

加納暁子（国語）長良

（再任用）

上野英光（数学）

藤村純子（保育）岐阜城北

（再任用）

山川翔子（理助）

（転出）

秋田真紀子（国語）岐阜城北

宮園花菜（国語）郡上北

亀山善弘（地公）文化伝承課

矢野陽祐（地公）本巣松陽

長谷川まおり（数学）本巣松陽

棚橋孝典（理科）岐阜盲

奥村誠（保育）大垣東

井上映望（養教）岐阜盲

（転入）

増田和伯（校長）大垣西

加納暁子（国語）長良

金子萌（国語）華陽F（定）

塚本菜々（地公）海津明誠

西野達夫（地公）大垣東

上野真弘（数学）加茂（定）

富田充弘（理科）各務原西

小木曾麻佑（保育）岐阜

県体育協会研修派遣

福野衣里子（国語）

白井達哉（数学）

勝野恭平（音楽）

横山衣里（英語）

川橋聖子（理助）

*以下五名常勤講師として勤務

長良高生であること

武山 裕司 (48期)



当時を振り返つて

森野 優 (58期)

長良高校を卒業して十一年が経ちました。私は高校で過ごした三年間は毎日が充実していましたが、初めて音も出すことができず苦戦しましたが、先輩方の教えもありた



楽しく演奏することができました。三年生では部長を務めさせてもらうことになり、部員の皆と密に関わることができたように思いました。また、部活動と同様に三年間頑張ったことといえば、体育祭の応援団です。部活動以外ではあまり関わることのない先輩達と交流を持つことができたのは、応援団のおかげだと思います。おかげだと思っています。本番までの練習は地道で大変でしたが、私にとってはとても大切な財産です。

長良高校を卒業して十一年が経ちました。私は高校で過ごした三年間は毎日が充実していましたが、初めて音も出すことができず苦戦しましたが、先輩方の教えもありました。総合優勝はできまし

私は三人兄弟の末っ子で、兄は2人とも長良高校生です。高校生活を生き生きと送る兄達の姿を見て長良高校を目指すことを決めました。受験を何とか乗り切って始まった学校生活は同じ高校を目指

高校を卒業して五年経った頃、四十八期生の学年同窓会を開催しました。恩師、同窓生にもたくさん参加頂き大盛り上がりました。立派な社会人となつた同級生を見て、自分も頑張らねばと奮い立つことを覚えています。四十八期生の皆

指し集まつた同級生だけに、考え方や感性が近くとても居心地が良く充実した学校生活を過ごす事ができました。高校二年生の時には生徒会役員をやせて頂き特に文化祭では滞りなく進行する事ができたことは今どなつても私にとって大きな財産です。

私が耳にする同窓生の中には学校の教員、会社経営、お笑い芸人、音楽業界など色々な分野で活躍している方がたくさんいらっしゃいます。在校生の皆さん、活躍している諸先輩がたを見習つて悔いの無い人生にしてください。

最後に私事で恐縮ですが、長良高校時代のクラスメートと結婚し、目標としていたユーライズ企業のシステム部門で勤務しています。現在は都内に住んでいます。現在は都内に居住を構え昨年に第一子が誕生されました。高校時代の妻と一緒に育てています。四十八期生の皆



『失敗は成功の母』

坂 靖 (17期)

関東支部のコートナー

母校を卒業してはや半世紀が経ちました。いま私はキッコーマン本社のある醤油の町・野田市に住んでおりま

長良高校は、私に

ottrobaに運んでいます。高校時代の妻と一緒に育てています。四十八期生の皆

ドに熱中、レコードが擦り切れるほど聴いておりました。しかし、恩師篠田先生の特別なお力添えもあり、誠に運よ

んであります。卒業後の私は失敗した私は浪人せざいました。しかしながら、大学受験に失敗した私は浪人せざいました。しかし、恩師篠田先生の特別なお力添えもあり、誠に運よ

んであります。卒業後は、私は失敗した私は浪人せざいました。しかし、恩師篠田先生の特別なお力添えもあり、誠に運よ

んであります。卒業後は、私は失敗した私は浪人せざいました。しかし、恩師篠田先生の特別なお力添えもあり、誠に運よ

んであります。卒業後は、私は失敗した私は浪人せざいました。しかし、恩師篠田先生の特別なお力添えもあり、誠に運よ

関東在住の皆さん、全員集合!

11月23日(祝)は

関東支部同窓会の日

関東支部長 伊藤照夫 (19期)

毎年開催となつた関東支部の同窓会。平成二十八年も十一月二十三日(水・祝)に東京・銀座で開催しま

す。毎年同様岐阜の名

校卒業という共通の仲間

で旅行に行ったり、会

えば当時の思い出話をして楽しい時間を過ごして

います。そんな仲間に出て

本番までの練習は地道で

も忘れません。卒業して

十年経つた今でも、恩師

から先生の笑顔は今で

らつた時、一緒に喜んで

います。そんな仲間に出て

本番までの練習は地道で

も忘れません。卒業して



平成28年度 関東支部同窓会

平成28年度 部活動実績一覧



全国総合文化祭・第10回声楽アンサンブルコンテスト全国大会 コーラス部 出場
NHK杯全国高校放送コンテスト 放送部 出場

《運動系》			【ハンドボール女子】			◆県高校総体	女子	◆県高校総体		男子	100m平泳ぎ		第3位
【野球】			◆県選手権		第3位			100m平泳ぎ	第5位		100m平泳ぎ	第3位	
◆県春季大会			ベスト8					200m平泳ぎ	第4位		200m平泳ぎ	第4位	
◆県選手権			ベスト4					400m個人メドレー	第7位		400m個人メドレー	第6位	
【陸上競技】								400mリレー	第4位		400mメドレーリレー	第4位	
◆県高校総体			やり投げ	優勝				400mメドレーリレー	第3位				
男子			4x400mR	第3位									
			5000mW	第4位									
女子			5000mW	第2位									
			7種	第3位									
			4x100mR	第4位									
●東海高校総体													
●東海選手権	女子		高跳び	出場	【バレーボール女子】								
			200m	出場	◆県高校総体	女子	団体	ベスト8					
◆県高校新人	男子		4x400mR	第2位	◆県選手権	男子	団体	ベスト8					
			やり投げ	第3位	【バドミントン男子】								
			4x100mR	第2位	◆県高校生大会(1年個人)複	男子	団体	第3位					
			100m	第3位	【水泳】								
			200m	第4位	◆県選手権	男子	50m平泳ぎ	第2位					
			4x400mR	第5位			第3位	【放送】					
	女子		5000mW	第6位				◆県高校放送コンテスト	朗読部門	第6位			
			やり投げ	第3位				アナウンス部門	入選				
			走り幅跳	第5位				200mリレー	第3位				
			走り高跳	第6位				200mメドレーリレー	第3位				
			三段跳	第5位									
			第6位										
●東海高校新人													
【サッカー】													
◆県高校総体													
◆高校選手権県予選													
◆県高校新人													
【卓球】													
◆県高校総体	女子	団体	第2位										
●東海高校総体	女子	団体	出場										
◆県高校選抜	女子	個人	第3位										
◆県高校新人	女子	個人	優勝										
◆全国選抜県予選	女子	個人	第3位										
◆県民大会	女子	個人	ベスト8										
【ハンドボール男子】													
◆県高校総体			第3位										
●東海高校総体			ベスト8										
●国民体育大会東海ブロック大会(1人出場)			第2位										

降る雪に寄せて

美術部OB会長

二ノ宮 兼廣(14期)

神宮寺の御水送りも終わり、今に東大寺の御水取りを迎えるというのに、小雪がちらついている。ふと中村草田男の「降る雪や明治は遠くなりにけり」という歌が頭に浮ぶ。卒業以来五十余年が経ち、まもなく喜寿を迎えるとする歳に至り、少しばかりの感慨と回顧の想いで、当時の美術部の様子をお話してみたくなかった。入部の年、昭和三十五年のスケッチ旅行。顧問の

卓を積み上げ、二組(男

が、残念ながら作品として宿では夕食を終え、食事を作り、昼食を摂るために焚火の煙が立ち上り、波静かな英虞湾には真珠養殖筏が浮び、大小の島々が沖に連なっていた。画材としては充分過ぎる状況であった。海の小屋からは、暖を取り、昼食を摂るために焚火の煙が立ち上り、波静かな英虞湾には真珠養殖筏が浮び、大小の島々が沖に連なっていた。画材としては充分過ぎる状況であった。海

百匹の小蟹が騒いでいるのである。おかげで一睡も出来ず、作品を仕上げるところではなく、ただただ日焼のみ十分にした旅行であった。近年は顧問の小木曾先生の個展(十六銀行本店)に先輩諸氏と寄せていただけであった。

昨日の事のように想い起こされる。最後にこうして思い出を綴る事が出来るのも、恩師並びに先輩諸兄のおかげと心より感謝申し上げます。



昨日の事のように想い起こされる。最後にこうして思い出を綴る事が出来るのも、恩師並びに先輩諸兄のおかげと心より感謝申し上げます。



